

第12回～ごっくん

皆さんと楽しく羽根を打ち続ける新二島杯。またまた同じテイストで開催です。前は、「たっすいがはいかん！」というテーマで高知県をPRしましたが、いかがでしたか？

今回も、高知のPR。お代官様のお気に入り、自然と柚子と温泉しかない「馬路村」を一押しスポットとしてお勧めしたいと思っています。テーマは『ごっくん』…柚子味ドリンクの「ごっくん馬路村」をイメージした人は、高知通ですが、知らなくても大丈夫。バドミントンと共にこの味を共有しましょう。



こんな、案内で平成29年2月26日に開催した第12回は120名参加のフルハウス。日程が良かったのか、参加賞の「ごっくん馬路村」のお陰か、いつものプロデューサー「悪代官VS越後屋」の二人が、イケメン過ぎたのが原因かはわかりませんが、バド好きの皆さんの歓声と笑顔で溢れて、熱い戦いが繰り広げられました。



今回は、東西各ブロック6チームずつに分かれて総当たり。同じ順位の対戦で最終順位を決定しました。決勝戦は、ウエストから最初の大会より出場いただいているアニキのチーム。イーストからは、完全に二島メンバーに溶け込んで四国愛好会の徳島ツアーにも同行するコアラさんチームです。コアラさんチームここまで全勝。優勝回数の多いメンバーに囲まれて最高の賞品まで持って帰る勢いでしたが、ここはさすが、いざという時に最も頼りになるアニキ(本人は女性だと言い張るのですが、裁定は皆さんにお任せします)が、こー一番、スジを通してくれました。



二島杯20回、新二島杯12回を開催してきた歴史の中で、当初から運営を手伝ってくれて、キャプテンに任命すること十数回で、なんと初優勝だそうです。他の厳しい大会で輝かしい記録を持つアニキが、こんなお気楽な大会で実績を残してないとは・・・というか、うちの大会は、お楽しみ会ですから、順位や賞品よりこけても空振りしても楽しんだモン勝ちで続いていますので、たまたま勝利の女神が、アニキを怖がって逃げてたかもね。

優勝賞品は、スイートスポットトレーナー(?)っていう練習用の打撃面が小さなラケットです。最後は越後屋ジャンケンで、ラケット2本、ラケバ1個の争奪戦でまたまた盛り上がりました。



今回もボブ&チャット&ヤングバドラーズがスタッフとして、会場準備やスムーズな進行に努めてくれましたし、主催者が頼りないから、ご来場の皆さんにお手伝いいただいて、みんなで運営するバドミントン大会を開催することができました。

さてさて、皆さん、試合での緊張、日頃のストレスも、ごっくんと飲み干して楽しく一日を過ごせましたか？



お楽しみいただけたら、二島小学校や門真市民プラザの練習にご参加下さい。また、馬路村の観光や温泉、柚子製品に興味を持っていただけたらご連絡下さい。



平成29年3月2日記

Top
トップ
↑

Back
戻る


第13回～One for all